

No	全般/業務プロ	内部統制目標	整備状況	運用状況
統制環境と組織の確立				
1	法人全般	内部統制の整備に関する基本方針の決定	内部統制の整備に関する事項が、内部統制基本方針などにより、定められているか。	内部統制の基本方針は、大学の業務運営が法令、寄付行為、内部規程等に基づいて、大学全体で有効に機能しているか。
2	法人全般	経営理念と戦略の策定・見直し	建学の精神、ミッション・ビジョン、経営理念をふまえて、経営戦略、中長期計画が策定される仕組みが整備されているか。その仕組みは見直し、改善するプロセスを有しているか。	建学の精神、ミッション・ビジョン、経営理念をふまえた経営戦略、中長期計画の策定等に係るプロセスに従った運用が行われているか。
2-①	法人全般		中長期計画の達成目標は具体的に明示されているか。	中長期計画が明示された通りに実行されているか。
3	法人全般	内部統制組織の確立	大学の長に関する規程を定めているか。	大学の長に関する規程に従った運用が行われているか。
4	法人全般		理事会の運営に関する規程・規則を定めているか。	理事会の運営に関する規程・規則に従った運用が行われているか。
4-①	法人全般		理事会の運営に関する規則などに、理事会の審議事項として組織及び人事に関することが定められているか。	組織・人事に関する理事会の審議事項について、規則に従った運用が行われているか。
4-②	法人全般		理事会の運営に関する規則などに、理事会の審議事項としてリスクマネジメントに関する事項が定められているか。	リスクマネジメントに関する理事会の審議事項について、規則に従った運用が行われているか。
	法人全般			理事会等で定めたリスクマネジメント対策は、構成員全員に周知徹底されているか。
4-③	法人全般		理事会の運営に関する規則などに、理事会の審議事項として危機(クライシス)管理の対応に関することが定められているか。	危機管理に関する理事会の審議事項について、規則等に従った運用が行われているか。
	法人全般			理事会等で定めた危機管理対策は、構成員全員に周知徹底されているか。
4-④	法人全般		理事会の運営に関する規則などに、理事会の審議事項として法令等の遵守(コンプライアンス)に関することが定められているか。	法令等遵守(コンプライアンス)に関する理事会の審議事項について、規則等に従った運用が行われているか。
	法人全般			理事会等で定めた法令等遵守の施策は、構成員全員に周知徹底されているか。
4-⑤	法人全般		理事会の運営に関する規則などに、理事会の審議事項として情報公開に関することが定められているか。	情報公開に関する理事会の審議事項について、規則等に従った運用が行われているか。
4-⑥	法人全般		理事会の運営に関する規則などに、理事会の審議事項として組織体制を見直すことが定められているか。	組織体制の見直しに関する理事会の審議事項について、規則等に従った運用が行われているか。
	法人全般			理事会等で議論した組織の見直し対策は、構成員全員に周知徹底されているか。
	法人全般			組織の権限及び責任に関する規程は実態を反映しているか。
	法人全般			組織・事務処理体制・業務が規則等に従って行われているか。
5	法人全般		理事に関する規程・規則を定めているか。	理事に関する規程等に従った運用が行われているか。
6	法人全般		監事に関する規程・規則を定めているか。	監事に関する規程等に従った運用が行われているか。
7	法人全般		評議員会の役割及び運営に関する規程・規則を定めているか。	評議員会に関する規程等に従った運用が行われているか。
8	法人全般		学部長会等の役割及び運営に関する規程・規則を定めているか。	学部長会等の役割及び運営に関する規程等に従った運用が行われているか。
9	法人全般		教員・職員の内部統制における役割や責任を明確にする体制が整備されているか。	教員・職員の内部統制の役割や責任を明確にする体制が適切に運用されているか。
10	法人全般			教員・職員が内部統制の役割を意識する仕組みが整備されているか。
11	法人全般		教員と職員の連携協力体制を構築しているか。	教員と職員の連携協力体制が構築されており、円滑な連携が行われているか。
	法人全般		業務の改善に取り組む仕組みを構築しているか。	業務改善、事務改善の取り組み(たとえば会議時間の短縮や会議の実質化、経費の節減等)が教職員も含めた全学的な取り組みとなっているか。
12	法人全般		不適正な会計処理を防止するための体制を整備しているか。	使途不明・不正流出・二重帳簿の作成などの不適切な会計処理が生じないように、実際にチェックをしているか。
13	法人全般		内部監査部門を設けているか。	内部監査部門が実効的な活動を行っているか。
13-①	法人全般		内部監査部門の役割・責任等を明らかにするために、内部監査基準等を定めているか。	内部監査基準等に従った運用が行われているか。
14	法人全般		三様(監事、会計監査人、内部監査人)監査体制を構築しているか。	三様監査体制を通じた監査が行われているか。
リスク評価と対応				
15	法人全般	リスクの評価	大学の内外で発生するリスクを、組織全体の目標・計画に関わる組織全体のリスクと組織の職能や活動単位の目標・計画に関わる業務別のリスクに分類し、そのリスクの性質に応じて、識別されたリスクの大きさ、発生可能性、頻度等を分析し、当該目標・計画への影響を評価しているか。	整備されたリスク評価プロセスが適切に運用されているか。
16	法人全般	リスクへの対応	リスク評価(15項参照)を受けて、当該リスクへの適切な対応を選択するプロセスが整備されているか。	リスクの評価を受けて、当該リスクへの適切な回避、低減、移転または受容等、適切な対応を選択しているか。 例 【内部要因のリスク】 ・研究費等の不正支出等のリスク ・労働基準法違反 ・個人情報漏えい ・ハラスメント 【外部要因のリスク】 ・少子化 ・不況 ・自然災害 など
				リスクへの対応が十分でなかった場合に生じたリスクに対して、その後、原因分析等が適切に行われたか。
統制活動				
17	業務プロセス	リスク・コンプライアンス体制の構築	セキュリティポリシーを確立しているか。	セキュリティポリシーは構成員全員に周知徹底されているか。
18	業務プロセス		科学研究費等の外部資金を適切に使用・管理するための体制を整備しているか。	科学研究費等の外部資金の使用・管理体制は実態を反映しており、科学研究費等の外部資金の使用・管理体制は有効に機能しているか。
18-①	業務プロセス		研究費の不正使用等を防止するために、研究倫理を確保するための規程等を定めているか。	研究倫理を確保するための体制は実態を反映しており、研究倫理は規程等に従って適切に確保されているか。
18-②	業務プロセス		共同研究、受託研究等に関する規程等を定めているか。	共同研究、受託研究等に関する規程は実態を反映しており、共同研究者、受託研究者の権利及び義務が守られるなど、有効に機能しているか。また、共同研究、受託研究等が適切に行われ
18-③	業務プロセス		論文盗用を含む研究に係る教職員の不正・不法行為を防止する体制を整備しているか。	教職員の不正・不法行為を防止する体制は有効に機能しており、教職員による不正・不法行為の発生を未然に防いでいるか。

No	全般/業務プロセス	内部統制目標	整備状況	運用状況
18-④	業務プロセス		社会貢献の一環として産学連携活動を行う場合、特定の企業に関与することになる為、教育・研究という組織体(学校法人等)としての責任と、産学連携活動に伴い個人が得る利益とが衝突・相反する場合がある(利益相反)。この利益相反に対するマネジメント体制を整備しているか。	利益相反マネジメント体制は、実際に利益相反が生じた際の管理として有効に機能しているか。
19	業務プロセス		危険物及び毒劇物を適切に管理するための規程等を定めているか。	危険物・毒劇物の管理体制は実態を反映しており、危険物・毒劇物の盗難等の防止として有効に機能し、危険物・毒劇物の管理は適切に行われているか。
20	業務プロセス		知的財産の管理体制を整備しているか。	知的財産の管理体制は、有効に機能しており、知的財産の不正使用を未然に防いでいるか。
				その体制が学生と教員とが共同で創出した発明や著作などの知的財産が守られているか。
21	業務プロセス		安全衛生管理体制を整備しているか。	安全衛生管理体制は実態を反映しており、教職員及び学生の安全の確保、衛生の確保の体制として有効に機能しているか。
				安全衛生管理体制の各管理者は、職責を正しく理解し、職責を全うしているか。
22	業務プロセス		キャンパスの防犯、セキュリティ対策など、学生及び教職員の安全確保のための警備体制を整備しているか。	学生及び教職員の安全確保のための警備体制は有効に機能しており、事件、犯罪、事故の発生を未然に防いでいるか。
23	業務プロセス		個人情報保護のための体制を整備しているか。	個人情報を守るため整備された体制は実態を反映しており、個人情報の不正利用・漏えい等を未然に防いでいるか。
24	業務プロセス		学生及び教職員からの苦情の申し出や内部通報、提訴等に適切に対応できる体制を整備しているか。	苦情の申し出や内部通報、提訴等に適切に対応できる体制は有効に機能しており、その後の対応によりそれ以降の発生を抑制することができる体制となっているか。
25	業務プロセス		ハラスメント防止体制を整備しているか。	ハラスメント防止のために整備された体制は有効に機能しており、ハラスメント発生の低減に効果を発揮しているか。
				ハラスメントのない学校法人にするために積極的な取り組みが行われているか。
				ハラスメントの防止・対応に関する指針や相談員マニュアル等が作成されているか。また、ハラスメント相談窓口が設けられ、有効に機能しているか。
				教職員に対するハラスメント対策の研修などの取り組みは行われているか。
				ハラスメントに対する学生への指導は十分に行われているか。
				ハラスメント防止の為にポスター、ホームページ等によるキャンペーンが恒常的に行われているか。
				ハラスメントが発生した場合、速やかに対応することができる体制となっているか。
26	業務プロセス		理事者間、教職員間、その他利害関係者間で訴訟等の紛争が生じた場合の対応体制を整備しているか。	経営者間、教職員間、その他利害関係者間で訴訟等の紛争が生じた場合の対応体制は実態を反映しており、訴訟等の紛争が生じた場合に、学校法人が負うリスクを低減する体制になっているか。
27	業務プロセス	危機管理体制の構築	危機管理マニュアル等を作成し、危機管理体制を整備しているか。	危機管理マニュアル等について、構成員全員に周知徹底しているか。また、避難訓練等、危機管理体制がうまく機能するか検討しているか。
				事故が発生した場合、速やかに対応することができる体制となっているか。
				事故が発生した場合の情報伝達・情報公開は適正に行われているか。また、関係者の処分は適正になされているか。
				事故等が発生した場合、監事への報告が速やかに行われる体制となっているか。
28	業務プロセス	人事管理、組織管理	労働基準法、労働安全衛生法に対応する体制を整備し、規程等を定めているか。	労働基準法、労働安全衛生法に対応する体制が機能しているか。
				業務量の増大や長時間労働の防止への取り組みは十分に行われているか。
29	業務プロセス		教職員の採用、育成、評価、配属などの人事に関する方針並びに基準及び手順を定めているか。	教職員の採用、育成、評価、配属などの人事に関する方針並びに基準及び手順に基づいた人事評価等がなされているか。
29-①	業務プロセス		教職員に対する研修等の仕組みを設けているか。	事務職員が法人経営に参加する仕組みの導入及び事務職員の経営の参加意識の向上に努めているか。
30	業務プロセス	施設管理体制	施設設備についての具体的な整備・活用計画を立てているか。	施設設備の整備・活用計画が適切に実行されているか。
30-①	業務プロセス		大学の施設の管理に関する規程・基準を整備しているか。	施設の管理に関する規程等が実態を反映しており、施設の維持・管理が適切に行われているか。
				保守点検等で不備や改善点が指摘された場合、迅速な対応がとられているか。
				施設・設備・共同利用施設の利用状況に問題はないか。
				資産の取得、管理及び処分は適正に行われるか。
31	業務プロセス	資金運用管理	資金運用に関する規程・基準を整備しているか。	資金運用に関する規程等が適切に運用されているか。当該規程等について、時宜に適った見直しが行われているか。
				規程等に従って、安全で効率的な資金運用が行われているか。
32	業務プロセス	財務体質の改善	財務計画を編成しているか。	財務計画は、経営戦略を実行するに際して、現実にも有効なものであるか。
				効率的な予算の執行及び経費節減に努めているか。
33	業務プロセス		予算の策定・執行・管理に関する規程等が整備されているか。	予算の策定・執行・管理がその規程等に基づいて適正に運用されているか。
34	業務プロセス		発注における業者選定に関する規程等を設けているか。	発注における業者選定が、規程等に従い、公平、公正、効率的に行われているか。
35	業務プロセス		未収の防止及び対策に関するマニュアルを作成しているか。	未収に関するマニュアルは適正に運用されているか。
36	業務プロセス		学生募集に係る体制強化の仕組みを整備しているか。	学生募集体制の強化を図り、募集結果の評価や次年度に向けた見直しを行っているか。
37	業務プロセス		寄附金・競争的資金・事業収入等の外部資金獲得のための体制を整備しているか。	外部資金執行に関するルールは適切に運用されているか。また、当該ルールが構成員全体に周知徹底されているか。
38	業務プロセス	教学体制の改善	学部・学科の教育方針及び目標(デプロマ・ポリシー)を定めているか。その実現のための体制が整備されているか。	学部・学科の教育方針及び目標が周知徹底され、適切に実行されているか。
39	業務プロセス		FD(ファカルティ・デベロップメント)に関する規程等を整備しているか。	FDが適切に実行されているか。
40	業務プロセス		研究支援に関する体制が整備されているか。	研究支援が適切に実行されているか。
41	業務プロセス		研究費の支給に関する方針及び研究費の支出に関する規程等が定められているか。	研究費支出が研究活動にふさわしいものとなっているか。
42	業務プロセス	国際交流	国際交流に関する方針等を定めているか。	国際交流に関する方針等に従って、国際交流が行われているか。

No	全般/業務プロセス	内部統制目標	整備状況	運用状況
42-①	業務プロセス		国際交流に関する規程等を定めているか。	国際交流に関する規程等が実態を反映しているか。
42-②	業務プロセス		留学生の受け入れ及び派遣に関する方針等を定め、そのための体制を整備しているか。	留学生の受け入れ及び派遣が方針等に従って適切に実行されているか。
43	業務プロセス	学生に関する体制等の整備	入学に関する方針及び目標(アドミッション・ポリシー)を定めているか。その実現のための体制を整備しているか。	入学に関する方針及び目標が適切に実行されているか。
44	業務プロセス		学生の勉学に関する施設(図書館など)・設備(ネットワーク環境など)の維持・運営・管理に関する規程等を整備しているか。	学生の勉学に関する施設の維持等に関する規程等に従った運用がなされているか。
45	業務プロセス		学生生活を送るうえで様々な支援(奨学金・カウンセリングなど)を必要とする学生に対する体制が整備されているか。	学生生活を送るうえでの支援体制が適切に実行され、またその体制が適切に機能しているか。
46	業務プロセス		就職等に関する支援の体制が整備されているか。	就職等を希望する学生にとって有効な支援策となっているか。
情報と伝達				
47	業務プロセス	情報の伝達	法人の財務状況を含む活動状況等を説明し開示するルール等が定められているか。	法人の財務状況等の説明が行われ、必要な情報が開示されているか。
48	業務プロセス		経営者は教職員からの意見を反映させる仕組みを整備しているか。	教職員からの意見を反映させる仕組みが実態に適しており、有効に機能しているか。
49	業務プロセス		学校法人の方針・決定等が教職員らに適時・正確に伝達される体制が整備されているか。	学校法人の方針・決定等が適時・正確に教職員らに伝達されているか。
50	業務プロセス		大学の状況等をITを含む適切な媒体を通じて、対外的又は関係者に発信する体制が整備されているか。	大学の状況等が適時・正確に発信されているか。
モニタリング				
51	法人全般	モニタリング	監事の役割・責任の達成に資する監事監査基準等を定めているか。	監事は、業務のチェック体制が機能しているかを確認しているか。
52	法人全般		PDCAのサイクルが機能する体制が整備されているか。	整備されたPDCAサイクルが機能しているか。
IT(情報通信技術)への対応				
53	法人全般	ITへの対応	法人としてのITの利用に関する方針等が定められているか。	当該方針等に従って適切な運用がなされているか。
54	法人全般		ITの利用に関する体制が整備されているか。	IT利用にとって整備された体制が有効に機能しているか。
				サーバーの管理等が適切になされているか。
				パスワードや個人情報の保護・管理が適切になされているか。
				データ保護の体制は適切に運用されているか。
55	法人全般		ITの利用に関する規程等が定められているか。	ITの利用に関する規程等が遵守されているか。
56	法人全般		IT設備等の更新等に関するルールや手続が定められているか。	更新等に関するルールに従った運用がなされているか。
57	法人全般		外部からの不正アクセスやウイルス感染を防止する体制が整備されているか。	不正アクセスやウイルス感染に対する体制が有効に機能しているか。
58	法人全般		ITを利用して重要な内部情報が内部者によって不正に外部に持ち出されることがないようにするための体制が整備されているか。	内部者による内部重要情報の不正流出の防止等に係る体制が有効に機能しているか。
59	法人全般		ITを利用した不正行為等が行われないようにするための体制が整備されているか。	ITを利用した不正行為等が生じなかったか。
60	法人全般		IT環境下における教職員の健康管理のための体制が整備されているか。	健康管理が適切に行われたか。